全日本大学対抗テニス王座決定試合
コロナ禍における選手・関係者行動ルール

1. 大会出場に際しての注意事項

⑴ 「全日本学生テニス連盟主催大会ガイドライン」を一読し、ガイドラインに沿った行動を心がけること

⑵ 大会期間中は新型コロナウイルス感染症への対策を十分に行い、本部からの指示があった場合には従うこと

⑶ 以下の事項に該当する場合には**直ちに大会本部へ部長・監督が報告**をし、自主的に参加を見合わせること

1. 体調が良くない場合(例：発熱、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合)
2. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
3. 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

⑷ 選手は大会 2 週間前からの**健康情報管理システム HeaLo** の記入を行うこと。

⑸ 大会中、大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

2. 大会会場内での注意事項

⑴ 会場に入場する際は、毎日大会受付にてチェックインを行い、体温測定を行うこと

⑵ **JTA の定める基本方針に従い、初回入場時、全ての入場者は 2 回のワクチン摂取証明、もしくは出場日から 1 週間以内の PCR 検査または抗原検査の院生証明の提示を行うこと。**

⑶ 各大学の選手、サポート、主務は前日練習及び試合日、指定された入場時間に入場し、試合終了後は**速やかに会場から退出**すること

⑷ 各大学の部長・監督、コーチ、トレーナーは、自校の選手の練習や試合ある時間帯に枠数を守りながら入場し、それ以外の時間帯には**速やかに会場から退出**すること

⑸ 会場内にて密や長時間滞在の原因となる行動はしないこと(陣地の設置やケアを行う場合は十分な距離を取った上で設置したり行ったりすること)

⑹ ランニングやストレッチ等のウォーミングアップは原則、**会場敷地外で行う**こと。

⑺ 練習・試合中の選手、ボーラー、ソロチェアアンパイア以外の全ての来場者は**必ずマスクを着用**すること

⑻ こまめな手洗い、アルコール等による消毒を実施すること

⑼ 会場内・その他周辺で大きな声での会話・応援は控えること

⑽ 他の参加者、大会スタッフ等との距離（できれば 2m、最低 1m を確保すること）

⑾ 食事については極力会場内で行わないこと

止むを得ない場合は他との距離を十分取って注意して飲食する

（会場内で出たゴミは選手自身が責任を持って持ち帰ること）

⑿ 厚生労働省の「COCOA システム」の利用をすること

⒀ 新型コロナウイルス感染対策上、トレーナーによる試合後のケアは行いません

⒁ 立ち入り可能区域に関しては、ID に記載してあるエリアのみ立ち入り可能（選手以外の入場者は原則、屋外トイレを使用してください。）

⒂ 写真撮影を行う場合は、十分な距離をとり細心の注意を払うこと

3. 選手の試合中の遵守事項

⑴ 十分な距離の確保

① ポイント間、チェンジエンドの際は対戦相手、パートナーとの距離を極力 2 メートル以上確保すること

② 試合終了の挨拶は握手以外の方法で行うこと(審判との挨拶含め)

⑵ ラケットや自らの試合で使用するボールなどのプレーに必要なもの以外にはコートサーフェスも含めできるだけ手で触れないこと

⑶ タオルの共用はしないこと

⑷ タオルは手が触れる面と顔を触れる面を使い分けること

⑸ プレー中は手で顔を触れるのを極力避けること

⑹ ラケット・水筒をはじめとする用具を他人と共有しないこと

⑺ 咳・くしゃみの際は腕で口を覆うこと

⑻ 唾・痰を吐くことは行わないこと

4. 会場外での注意事項

⑴ 食事を取る際は所属する大学内のみでの食事とし、食事中の会話は控えること

⑵ 市内飲食店での**飲酒を控えること**

⑶ 選手同士の部屋間の移動は必要最低限とし、1 部屋に大人数の選手が集まることは控えること

⑷ ホテルと会場間の移動中は必ずマスクを着用し、同じメンバーでの移動にすることを推奨する

⑸ 各大学自己責任において、大会期間中の練習コートを確保したり、愛媛県内での行動を行うこと。(学連より貸し出しのあるコートは前日(11 月 7 日午後)練習のみ。各大学試合のない日は自己責任において愛媛県総合運動公園以外のコートを確保すること。)

⑹ 愛媛県総合運動公園より、7 日午前の大学生によるコート使用を控えるように通達があった為、行わないこと。s

⑺ 人が密集する場での会話は控えること

⑻ 大会期間中、大会終了後 2 週間以内は夜間、外での飲食は控えること

⑼ 大会期間中及び大会終了後 14 日間、健康チェックフォームへのインプットを継続してください。

5. 試合後のインタビューについて

今大会のインタビューはリモート、もしくは感染対策を十分に実施した上で対面にて行う場合があります。

対象選手には大会本部からお声がけを致しますので、試合終了後速やかにご対応をお願いします。

ルールに従わない、虚偽報告などを行っている大学に関しては失格処分とします。

最悪、1 年間の全日本学生テニス連盟主催大会への出場停止処分と致します。

全国の代表としての「自覚を持った行動を心がけてください。